長野県箕輪町：2030-60% ゼロカーボンみのわ加速化事業計画

環境省

事業計画の特徴

- 同一敷地内に存在する５つの公共施設に太陽光発電設備やソーラーカーポートを設置するとともに、この**敷地内において自営線を設置しマイクログリッドの構築**する。
- 「ICT伊那みらいでんき株式会社」と協定を結び、小学校等の公共施設で発生した余剰電力を非FITで売電し、**他の公共施設や町内の事業所へ供給するスキームを構築**し、電力の地産地消を図る。
- 太陽光発電設備を推進するため、**町が独自に設置可能容量等を調査し、戸別訪問**を行い、本事業の利用を促す。

事業計画の概要（民間） 再エネ：2,800kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	• 289件 • 1,889kW
蓄電池の導入	• 108件 • 789.5kWh
太陽熱利用設備の導入	• 138件
取組（事業者）	**規模**
太陽光発電設備の導入	• 9件 • 590kW
太陽熱利用設備の導入	• 6件

事業計画の概要（公共） 再エネ：1,747kW

取組	規模
太陽光発電設備（PPA等）導入	• 32件 • 1,767kW
蓄電池の導入	• 13件 • 475.1kWh
自営線の導入	• 1件、1.1km
高効率空調設備の導入	• 1件
高効率照明機器の導入	• 22件
EVの導入	• 39台

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
4,245kW	3,098 t-CO2/年	20億円	9.7億円	令和4年度 ～ 令和9年度

取組のイメージ

重点対策加速化事業等　整備イメージ図（主要部）